2022年4月6日(水)～8日(金)、総合情報学部の新入生を対象とした「フレッシュマンキャンプ」を実施しました。  
フレッシュマンキャンプとは、入学後の充実した大学生活のために、同級生との交流や教員とのコミュニケーションをはかることを目的におこなうものです。上級生スタッフも多数参加し、先輩として新入生をサポートしました。  
なお、新型コロナウイルスの感染対策のため、１年生を３つのグループに分けた日帰りセミナーとして実施。会場となったのは千葉県香取市。香取市と東京情報大学は2012年に連携協定を締結し、様々な分野で地域に関わる連携事業をおこなっています。このたびのフレッシュマンキャンプにおいても、香取市から全面的なご協力をいただき実施することができました。  
当日、朝９時に大学を出発したバスは、１時間程で香取市に到着。  
圓岡偉男教授（総合情報学部長）と井関文一教授（総合情報学科長）からの、入学へのお祝いと激励を兼ねたビデオメッセージの上映でスタートしました。  
続いて、香取市役所（都市整備課 建築･街並み班）の篠塚様より、香取市の歴史や街並み保存の取り組みについてご説明いただきました。  
ご講演いただいた内容は、今回訪問した佐原地区の特徴を理解するとともに、この後に実施するフィールドワークにおいても大変役立つものでした。